YPAM
Yokohama International Performing Arts Meeting

中国新世代の振付家と
横浜中華街に
共存する多様な
アイデンティティとの遭遇——

ヤン・ジェン（楊朕／中国）
Yang Zhen

世界初演

Image: Zhang Yongji

ジャスミンタウン
Jasmine Town— 茉莉之城

2022.12.10[Sat]–11[Sun]
KAAT 神奈川芸術劇場〈ホール〉

ypam.jp

JAPAN LIVE YELL project
文化庁

文化庁 統括団体によるアートキャラバン事業
（コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業）
「JAPAN LIVE YELL project」
神奈川県アートキャラバンコンソーシアム

主催：特定非営利活動法人国際舞台芸術交流センター、
神奈川県民ホール（公益財団法人神奈川芸術文化財団）、
公益社団法人日本芸能実演家団体協議会
共催：YPAM実行委員会

ジャスミンタウン

Jasmine Town―茉莉之城

コンセプト・振付：ヤン・ジェン｜ドラマトゥルギー：李怡純子｜リサーチアドバイザー：陳天璽｜パフォーマー（2022年9月現在）：王謙誠、近江師門、川島かほり、区愛美、区愛玲、鍾牧虬、鍾羽緹、陳珺、陳天璽、永田琥珀、馬双喜、溝口璃温、李世福、劉丹、盧建聰｜ゲストダンサー：三木珠瑛、村上生馬、リアント、李怡純子、李真由子｜照明：筆谷亮也｜音響：齊藤梅生｜舞台監督：ラング・クレイグヒル｜カンパニーマネージャー：門田美和｜Red Virgo作品｜エグゼクティブ・プロデューサー：メノ・プラッカー・シアターエージェンシー｜委嘱・共同製作：YPAM – 横浜国際舞台芸術ミーティング

中国の少数民族の舞踊を研究し、『Minorities／少数民族』（2017）、『Delta／珠三角』『Destination／目的地』（2019）などで現代中国の社会的文脈におけるアイデンティティの問題を扱ってきたヤン・ジェンは、それらの作品を海外ツアーする中で、各地の中華街における華僑・華人の多様なアイデンティティのあり方に関心を持つようになりました。『ジャスミンタウン』は、ヤン・ジェンが提案する「チャイナタウン」の別名であり、世界各地の中華街の住民とのコラボレーションでダンス作品を作るプロジェクトのタイトルです。第一作は、東アジア最大の中華街と言われる横浜中華街で、陳天璽（ちん・てんじ）氏（早稲田大学国際教養学部教授／NPO法人無国籍ネットワーク代表理事）をリサーチアドバイザーに迎え、個性的な住民のみなさんと作り上げてYPAM2022で世界初演します。観賞のあとはぜひ劇場から徒歩数分の横浜中華街へ！

Having studied dances of ethnic minorities in China and explored identity issues in the context of the contemporary Chinese society in his works «Minorities» (2017), «Delta» and «Destination» (2019) that toured internationally, Yang Zhen began to be interested in how diverse overseas/ethnic Chinese identities in various Chinatowns coexist. «Jasmine Town» is another name for a Chinatown that Yang Zhen proposes, and the title of this project for creating dance performances in collaboration with residents of Chinatowns across the world. The first embodiment of the project with residents of Yokohama Chinatown, the largest Chinatown in East Asia, inviting Chen Tien-shi, who was born and raised in the Chinatown and specializes in statelessness and identity studies, will be premiered at YPAM2022. Don't forget to visit Yokohama Chinatown after the show. It's just a few minutes' walk from the theatre!

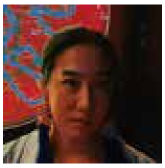
ヤン・ジェン（杨朕）

1990年代以降のいわゆる「中国新生代」の振付家／パフォーマンス作家。社会的文脈における個人と集団の存在形態と美学的関係性を考察、提示している。2014年に中央民族大学舞踊学院を卒業、「革命遊戯三部作」と題した一連の作品に取り組み、『少数民族』（2017）や『Delta』『Destination』（2019）は国際的にツアーしている。2022年11月に上海で最新作『Hommage』を発表予定。

陳天璽

早稲田大学国際教養学部教授、NPO法人無国籍ネットワーク代表理事。横浜中華街生まれ。国際関係に翻弄され生後間もなく無国籍となり、30年程無国籍者として生活。その経験から国籍、アイデンティティに注目し、華僑華人、世界のチャイナタウン、移民、難民、無国籍者についての研究や活動に従事。著書に『無国籍』『華人ディアスポラ』『無国籍と複数国籍：あなたは「ナニジン」ですか？』『にじいろのペンダント』など。

三木珠瑛



2018年に郑灵敏と死亡剧场（Death Theater）を結成、体験型パフォーマンス『Slow Salad』等を発表。同年、音楽家YuUki Katayamaと共に日中韓のアーティストの共同即興パフォーマンス『You are my mirror』を上演。京都での即興ダンス映像作品製作などを経て、2018～22年春は上海を拠点にダンス作品やパフォーマンスに出演。フリーランスとして振付・出演も行う。

村上生馬

Photo by Yuka Uesawa

兵庫県出身。横浜ダンスコレクション2021 コンペティションII 新人振付家部門にてソロ作品『胎内回帰』を上演し、ベストダンサー賞を受賞。キッズ時代から数々のコンテストや大会などで結果を残し、アジア大会では日本代表を務める。日本発世界初のプロダンスリーグ 第一生命 D.LEAGUE 21-22 SEASONに「LIFULL ALT-RHYTHM」として参戦。

リアント

Photo by Wannes cree

ジャワの古典舞踊と民族舞踊を幼少期から学び、特にジェンダー横断的な「レンゲル」を得意とする。インドネシアと日本を拠点に様々な国際的プロジェクトに関わりながら、インドネシアの同時代的表現確立に励む。ソロ作品『Medium』を世界各地の29会場で上演、最新作『Hijrah』を2022年に初演。アジア太平洋地域とヨーロッパ各地でアーティスト・イン・レジデンスを行い、振付センターや大学で教えている。

李怡純子

新疆ウイグル自治区出身。インプロヴァイザー、振付家、ダンサー。日本のドラマ好きな母親に日本風の名前を与えられ、周囲からもよく日本人と思われていた。中央民族大学卒業後、ホウ・イン・ダンスシアターに6年間所属。2021年に来日、筑波大学社会精神保健学研究室に所属。作品にインスタレーション・インプロヴィゼーション『時間の構造』『物の共同体』、映像『v=(v1+v2)/(1+v1v2/c^2)』など。

李真由子

Photo by Hiroyasu Daido

幼少より、クラシックバレエを始める。コンテンポラリーダンスを加賀谷香、東野祥子に師事。加賀谷香、東野祥子、大植慎太郎、小野寺修二、二見一幸、鉾久奈緒美（大駱駝艦）等の作品に出演。近年は、自身の作品を劇場、お寺、クラブスペースなど様々な場所で発表している。また、他ジャンルとのアーティストともコラボする事により、新しい表現方法を模索中。

会場	**KAAT 神奈川芸術劇場〈ホール〉**
日時	12.10（土）18:30開演｜12.11（日）17:00開演
上演時間	90分
チケット料金	一般：3,500円｜YPAM参加登録者：1,500円
チケットお取り扱い	YPAMウェブサイト｜ypam.jp
入場に関する情報	開場は開演の30分前。未就学児童入場不可。車椅子席・多目的トイレあり（YPAMまでお問い合わせください）。
お問い合わせ	Yokohama International Performing Arts Meeting 横浜国際舞台芸術ミーティング 〒231-0053 横浜市中区初音町2-43-6-2F Tel 045-264-6514　info@ypam.jp

KAAT神奈川芸術劇場では新型コロナウイルス感染拡大予防対策を徹底し主催公演を実施します。ご来場前に必ず、劇場HPの「ご来場のお客様へのお願い」をご確認ください。

YPAMとは？｜YPAM（横浜国際舞台芸術ミーティング）は、同時代の舞台芸術に取り組む国内外のプロフェッショナルが、公演プログラムやミーティングを通して交流し、舞台芸術の創造・普及・活性化のための情報・インスピレーション・ネットワークを得るために集まるプラットフォームです。ほとんどのプログラムは一般のお客様にもご参加いただけます。詳細はypam.jpまで。

主催：横浜国際舞台芸術ミーティング実行委員会（公益財団法人神奈川芸術文化財団、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、特定非営利活動法人国際舞台芸術交流センター）｜共催：横浜市文化観光局、公益社団法人全国公立文化施設協会｜助成：公益財団法人セゾン文化財団｜協力：BankART1929、特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター｜後援：外務省、神奈川県、国際交流基金｜令和4年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業

Kanagawa Arts Foundation　Yokohama Arts Foundation　PARC　OPEN YOKOHAMA　THE SAISON FOUNDATION　文化庁

KAAT 神奈川芸術劇場

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町281
TEL.045-633-6500（代表）　FAX.045-681-1691
https://www.kaat.jp

●みなとみらい線：**渋谷駅から東横線直通で35分！横浜駅から6分！**
日本大通り駅から徒歩約5分。元町・中華街駅から徒歩約8分。
●JR根岸線：関内駅または石川町駅から徒歩14分。
●市営地下鉄：関内駅から徒歩14分。
●市営バス：芸術劇場・NHK前すぐ。
横浜駅前東口バスターミナル 2番のりば乗車（所要時間約25分）
桜木町駅前バスターミナル 2番のりば乗車（所要時間約10分）
※上記のりばから発車するバスはすべて「芸術劇場・NHK前」を通ります。ただし、148系統急行線を除く。
●神奈川芸術劇場有料駐車場（65台）もご利用下さい。
指定管理者：（公財）神奈川芸術文化財団